

## 「競技者登録システム」の導入について

### 1、 「競技者登録システム」について

2016年にプロ野球とアマチュア野球団体が共同の「日本野球協議会」を発足したことにより検討をスタートし、全軟連も課題解決のため、全面的の協力してきた。  
ここに来て、システム導入の準備がほぼまとまったことから、全国的なシステムの導入・運用を次年度(令和5年)開始する。

### 2、 システム導入にあたって

野球会全体で競技人口の減少、野球離れ対策などを目的に「システム導入」→「正確な競技者数の把握」→「財源確保」→「普及振興策の展開」を実施し、野球界の将来に向かって対応していくことが究極の目的であり軟式野球界において大きな転換期である。

### 3、 今後のシステムの考え方

今回導入する「競技者登録システム」では、チームが全軟連へ選手登録(会員登録)をすることになるが当初はアナログの登録も受けていく方向である。

### 4、 システム登録料(会員登録)と導入時期

このシステムは2023(令和5)年の登録から実施する。

登録料は、成人(一人200円)、中学生、学童(一人50円)とする。

日本国内のすべての野球団体が実施していくことにより、少子化の中でも野球人口の減少に歯止めをかけるとともに、今後も野球というスポーツが未来に向かって素晴らしい競技活動が続けていくためにもすべての全軟連参加チーム・競技者の参加協力をお願いする。

### 5、 システム登録料(会員登録)の徴収について

1, 3月16日(土)の春季大会登録・抽選会にて徴収する。(人数かける200円)

2, システム上、「2024年度の継続登録」は、4月1日以降実施願います。

(年度の切り替えは、4月1日以降の為)

また、秋季大会からの参加の場合は、登録時に徴収する。

3, 協会として全チームの登録名簿データと「システム登録料」を合わせて県連に提出する。

#### \* 2023年度の登録実績

・一般(個人) 200円×362人=72400円 (A:5・B:4・C:9 合計:18チーム)

・学童(個人) 50円×238人=11900円 会費納入合計金額 84300円

#### ● 振込みの詳細・年間登録費・大会参加費・新規加入金

横浜銀行 店番号 653 口座番号 1711142

伊勢原市野球協会・本会計 代表者 藤木 治生

・注意事項：代表者名とチーム名記入・一般と壮年は別々に・手数料は個人負担。